

小型トラックの燃料タンクのリコールについて

平成 24年10月25日

リコール届出番号3044

平成24年10月25日、UDトラックス株式会社に車両を供給しているいすゞ自動車株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 小型トラックの燃料タンクにおいて、燃料タンクバンドを過大な締付けトルクで固定したため、当該タンク内部のバッフル板（燃料液面の揺動を抑止する仕切板）のスポット溶接部に過大な力が加わっているものがあります。そのため、車両走行時の振動により、当該溶接部に亀裂が入り、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、燃料タンクバンド及びナットを新品に交換するとともに、ワッシャを追加し、対策の締付け方法で、当該バンドを締付けます。また、燃料タンクのバッフル板溶接部を点検し、スポット溶接部に亀裂が生じているものは、燃料タンクを新品に交換します。

【改善箇所説明図】

3. 対象車両

- いすゞ自動車株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している小型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
PB-BKR81A PB-BKR81AD PB-BKR81AN PB-BKR81N	BKR81-7000434～BKR81-7000921 平成17年7月7日～平成18年11月3日	30
計4型式	製作期間の全体の範囲 平成17年7月7日～平成18年11月3日	合計30台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。